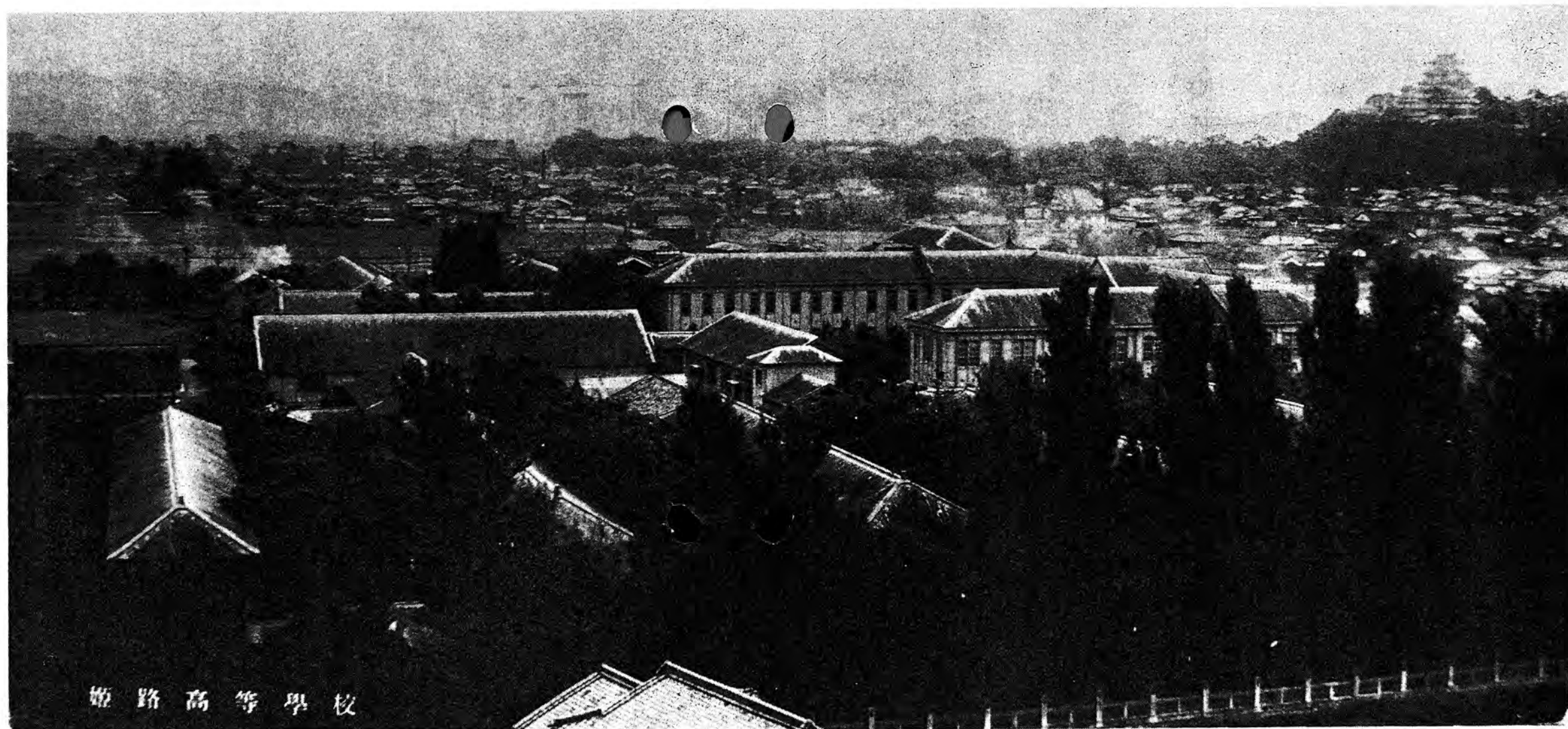


神戸大学学報

No. 287

1980. 8 庶務部庶務課発行



写真は、姫路高等学校創立40周年記念式で配布された5枚組絵葉書の1枚。

—飯盛亨教養部教授提供—

発祥の地を訪ねて ⑦ <姫路高等学校——大正12年12月～昭和25年3月>

本校は、大正12年12月、文部省直轄諸学校官制の一部改正により設置され、大正13年4月兵庫県姫路師範学校及び兵庫県立姫路中学校の一部を仮校舎として授業が開始された。同年9月兵庫県飾磨郡安室村（現在の姫路市新在家本町1丁目）の新校舎に移転、昭和24年5月国立学校設置法の施行によって神戸大学に包括された後、姫路分校として教養課程の授業が行われた。

（目次は15ページに掲載）

法 令

◇省 令

大蔵省令第32号 国家公務員共済組合法施行規則の一部を改正する省令
(55.7.3官報)

◇規 則

人事院規則16-3 災害を受けた職員の福祉施設の一部を改正する規則
(55.7.31官報)

人事院規則16-4 補償及び福祉施設の実施の一部を改正する規則
(55.7.31官報)

学 内 規 則

◇神戸大学放射性同位元素共同実験室利用細則の一部を改正する細則

神戸大学放射性同位元素共同実験室利用細則(昭和52年2月1日制定)の一部を次のように改正する。

第9条第1項第4号を次のように改める。

(4) 動物の屍体、組織等は、充分乾燥させ、所定の容器に入れること。

附 則

この細則は、昭和55年7月18日から施行する。
〔改正理由〕

放射性同位元素汚染物の廃棄方法を一部改めるため、所要の改正を行うものである。

◇神戸大学農学部放射線施設利用細則の一部を改正する細則

神戸大学農学部放射線施設利用細則(昭和52年2月1日制定)の一部を次のように改正する。

第9条第1項第4号を次のように改める。

(4) 動物の屍体、組織等は、充分乾燥させ、所定の容器に入れること。

附 則

この細則は、昭和55年7月18日から施行する。
〔改正理由〕
放射性同位元素汚染物の廃棄方法を一部改めるため、所要の改正を行うものである。



人 事

◇異 動

所属部局 官 職	氏 名	発令 月日	異 動 内 容 (異動前の所属官職)
文 学 部 学 部 長	杉之原 壽 一	8. 1	併任(教授)
教 育 学 部 教 授	竹 林 信 雄	7.11	昇任(助教授)
〃	古 厩 勝 彦	8. 1	〃 (〃)
(附属住吉校)	井 上 加代子	7.15	7月14日限り退職 (臨時用務員)
法 学 部 助 教 授	高 木 光	8. 1	昇任(東京大学法学部助手)
助 手	奥 田 安 弘	〃	採用
経 済 学 部 助 教 授	中 谷 武	8. 1	昇任(講師)
講 師	田 中 康 秀	7. 7	復職
経 営 学 部 助 手	嘉 納 尚 美	8. 1	採用
	三 井 春 子	7.31	退職(助手)

医 学 部 助 教 授	山 鳥 重	8. 1	昇任(講師)
	荒 木 宏 昌	〃	出向〔国立衛生試験所大阪支所薬理微生物部薬理室長〕(助教授)
	鈴 木 善 之	7.31	退職(〃)
講 師	島 田 照 三	8. 1	配置換(医学部附属病院講師)
助 手	奥 村 武 久	〃	〃 (〃 助手)
〃	串 谷 三十四	7.16	採用
	大 野 美和子	7.15	退職(助手)
	藤 田 勝 三	7.31	〃 (〃)
(附属動物実験施設)	伊 藤 隆	7.16	配置換(医学部文部技官)
助 手	岡 部 貞 子	7.31	退職(文部事務官)
	玉 田 卓 治	7.30	死亡(警務員)
(附属看護学校)	車 田 桂 子	8. 1	配置換(医学部附属病院看護部副看護婦長)
医 学 部 附 属 病 院	中 野 良 平	8. 1	昇任(医学部助手)
講 師	平 田 勇 三	7.16	採用
助 手	中 島 義 治	〃	〃
〃	埜 本 勝 司	8. 1	〃
	西 村 茂	7.15	退職(助手)
	松 田 洋 三	〃	〃 (〃)
第 一 外 科 来 医 長	大 柳 治 正	7. 3	命(医学部講師)
放 射 線 科 来 医 長	高 田 佳 木	7.16	命(医学部助手)
(中央検査部)主任技師	向 井 正 彦	8. 1	昇任(臨床検査技師)
(中 央 放 射)事務補佐員	青 野 馨	7.16	配置換(管理課事務補佐員)
(看護部)看護婦長	中 岩 孝 子	8. 1	配置換(医学部附属看護学校講師)
副看護婦長	津 田 美津子	〃	昇任(看護婦)
〃	保 沢 滋 子	〃	〃 (〃)

	吉 原 繁 子	7.30	育児休業(看護婦)
	高 木 孝 子	7.20	退職(〃)
工 学 部 教 授	金 治 幸 雄	8. 1	昇任(助教授)
助 教 授	大 野 弘	〃	〃 (助手)
文 部 技 官 <教務職員>	松 尾 成 信	〃	採用
	松 尾 茂	7.31	退職(文部技官<教務職員>)
農 学 部 (附属農場)	市 浦 与雄二	7.25	死亡(農場作業員)
経 済 経 営 研 究 所	井 上 陽 子	7.31	退職(助手)
	井 上 喜久子	8. 1	7月31日限り退職 (事務補佐員)

＊改 姓

部 局	官 職	氏 名	改 姓 年月日	旧姓
附属病院	文 部 技 官 看 護 婦	████████	55.7.21	████████

▷……新 役 職 員 紹 介……▷

(昭和55年8月1日発令)

＊文学部長



教授 ^{すぎの はら} 杉之原 ^{しゅんいち} 壽 一
(再任)

略歴等はNa263(53.8)
p. 4 参照

◇海外渡航

◎出 発

所 属	職 名	氏 名	渡 航 先	渡 航 目 的	渡航期間	備 考
文 学 部	助教授	北原 淳	タイ	日タイ社会構造の比較研究のため	55. 7. 5 55.10. 9	出張
"	教 授	寛 壽雄	アメリカ合衆国	東西センター20周年記念同窓者会議 における研究発表と異言語・文化 におけるオノマトペ表現に関する資 料収集のため	55. 7.26 55. 8. 4	研 修
"	"	斉藤 光格	ドイツ連邦共和国, ル クセンブルグ, 連合王 国	ECにおける農業構造改善の地域的 研究のため	55. 7.16 55. 8.13	"
教育学部	助教授	中川ゆきこ	連合王国	エセックス大学における語学講習会 参加及び英語教育研修のため	55. 7. 5 55. 9.14	出張
法 学 部	教 授	神崎 克郎	ベルギー, ルクセンブ ルグ, オランダ	証券取引規制に関する国際会議に出 席するため	55. 7. 5 55. 7.20	研 修
理 学 部	助教授	藤井 直之	ペルー	中部アンデス火山帯の地球科学的調 査研究のため	55. 7. 2 55. 8.25	出張
"	"	北添 徹郎	アメリカ合衆国	ウイスコンシン大学で開かれる第20 回高エネルギー国際会議に出席及び SLACで開かれる粒子物理夏期研 究会に参加のため	55. 7.15 55. 8.15	研 修
"	助 手	大内 徹	"	東太平洋における Rose 計画によっ て得られた地震データの解析を行う ため	55. 7. 3 56. 9.25	"
医 学 部	教 授	西塚 泰美	オランダ, ベルギー, フランス, スイス	第4回国際環境スクレオチド会議に おける講演及びホルモン作用に関す る研究交換のため	55. 7.17 55. 8. 3	出張
"	"	堀田 進	インドネシア	デング出血熱の研究のため	55. 7.27 55. 8. 2	"
"	"	東條 伸平	連合王国, スペイン, ポルトガル	「妊娠分娩時の子宮頸管に関する臨 床生化学」シンポジウム及び第10回 国際不妊学会への出席並びに内分泌 学に関する研究交換	55. 7. 1 55. 7.18	研 修
"	"	埴 功	ハンガリー, ユーゴス ラヴィア	第28回国際生理学会に出席及び発表 並びに生理学に関する研究交換のため	55. 7.11 55. 7.27	"
"	助教授	市橋 正光	連合王国, ドイツ連邦 共和国, フランス	1980年度英国皮膚科学学会及び第8 回国際光生物学会に出席のため並び に皮膚科学に関する研究交換のため	55. 7. 4 55. 7.27	"
"	"	細見 弘	ハンガリー, ユーゴス ラヴィア	第28回国際生理学会出席, 発表並び に生理学に関する研究交換のため	55. 7.11 55. 7.27	"
"	"	藤谷 哲造	アメリカ合衆国, イタリア	リンパ球から遊離される平滑筋収縮 に及ぼす因子の研究及び第2回国際 鼻副鼻腔アレルギー感染シンポジウ ムにおける研究発表	55. 7.21 55.12.15	"
"	助 手	赤堀泰一郎	スペイン, ポルトガル	第10回国際不妊学会出席及び産科婦 人科学に関する研究交換	55. 7. 4 55. 7.18	"

医 学 部	助 手	中尾 實信	フランス	第4回国際免疫学会議出席及び発表 並びに免疫学に関する研究交換のため	55. 7.19 55. 7.30	研 修
医学部附 属医学研 究交流セ ンター	教 授	岩村 昇	フィリピン	アジア国際夏期学校マニラ・セミナ ーにおいて地域医療の実践について フィリピンの研究者と共同研究をす るため	55. 7.22 55. 7.26	"
医 学 部 附属病院	助 手	坪井 誠吉	インドネシア	デング出血熱の研究のため	55. 7.27 55. 8. 6	出張
"	"	片山 和明	スペイン, ポルトガル	第10回国際不妊学会出席及び産科婦 人科学に関する研究交換	55. 7. 4 55. 7.18	研 修
工 学 部	教 授	前川 純一	オーストラリア, ニュージーランド	第10回国際音響学会議, 騒音制御工 学に関するシンポジウム出席及び建 築音響と水中音響に関する会議に出 席並びに環境音響学に関する資料収 集	55. 7. 5 55. 7.22	出張
"	助教授	池田 雅夫	アメリカ合衆国	1980年度自動制御連合会議に出席, 発表並びに大規模システムの構成に 関する研究のため	55. 7.29 55. 9.14	研 修
"	"	藤井 進	"	1980年度信頼性, 応力解析, 故障保 全に関する国際会議に出席し, 研究 発表・討論・情報交換を行う並びに 生産システムにおける管理システム と計算機利用の研究・調査を行うた め	55. 7.31 55. 8.29	"
"	助 手	森本 政之	オーストラリア, ニュージーランド	第10回国際音響学会議, 騒音制御工 学に関するシンポジウム出席及び建 築音響と水中音響に関する会議に出 席並びに環境音響学に関する資料収 集	55. 7. 5 55. 7.22	"
"	"	中川 紀壽	ドイツ連邦共和国	高速衝撃音の発生機構及び連続体の 衝撃に関する研究のため	55. 7.22 56. 9.30	"
農 学 部	助教授	新家 龍	アメリカ合衆国, カナダ	第6回国際発酵シンポジウム出席及 び発酵化学に関する資料調査のため	55. 7.18 55. 8. 3	"
教 養 部	"	光末 紀子	ドイツ連邦共和国, イタリア, スイス	ドイツ語及びドイツ文学の研修会へ の参加並びに各種教育機関の視察	55. 7. 5 55.10. 2	出張
"	"	宮崎 興二	中華人民共和国	中華人民共和国における現代建築に ついての合同研究会に出席並びに同 国における古建築及び現代建築の視 察とそれに関する資料収集	55. 7.14 55. 7.27	研 修
"	"	合田 満	フィリピン	フィリピン北部山地民族の文化人類 学的研究	55. 7.29 55. 9.24	"



学

事

◇学位取得

このたび、本学教官に対し、当該大学より学位が下記のとおり授与されました。

論文題目等は次のとおりです。

氏名 (所属・職名)	学位の種類	授与年月日 授与大学名	論文題目
久保田 克之 (工学部・助手)	工学博士	昭和55年7月23日 京都大学	泡沫浮選法による重金属イオンの分離機構

◇昭和55年度社会教育主事講習の実施について



去る6月10日から7月19日まで32日間にわたり、本学において標記講習が実施されました。

この講習は、社会教育法の規定に基づき都道府県及び市町村の教育委員会の事務局に置かれる社会教育主事となるべき者に、その職務を遂行するために必要な専門知識・技能を修得させ、社会教育主事となり得る資格を附与することを目的とし、文部省からの委嘱により実施されたものです。

講習の内容は、社会教育関係8科目10単位相当の講義演習からなっており、学内外多数の講師が担当、兵庫県をはじめ近畿各府県から56名が受講しました。

◇「昭和56年度神戸大学入学選抜方法等」等について

昭和56年度「神戸大学入学選抜方法等」、「神戸大学入学選抜学力検査実施教科・科目」及び「神戸大学入学選抜における共通第1次学力試験及び第2次学力検査の教科配点」が次表のとおり決定されました。

なお、募集要項等については、11月下旬に発表の予定です。

— 学生部 —

昭和56年度神戸大学入学選抜方法等

選抜方法等 学部・学科名	第2次の学力検査	実技検査等の実施	推薦入学者	第2次募集	2段階選抜	備考
文学部	○	×	×	×	×	◎ 第二志望等の取扱い ・教育学部は、第二志望まで。 ・理学部、工学部及び農学部は第三志望まで志願することができ、ただし、同一学部内に限る。
法学部	○	×	×	×	×	
経済学部	○	×	×	×	×	
経営学部	○	×	×	×	×	◎ 実技検査は、音楽科・美術科・体育科を志望する者に対して課する。 面接を行うのは、推薦入学を志望する者に限る。 ◎ 推薦入学について 1. 被推薦者数……各学部とも1校当たり1名～2名 2. 推薦要件……調査書の学習成績概観欄が④で中定、かつ、本学在学中に定員に就き勉学する者に限る。 3. 選考方法……調査書の審査、面接及び簡単な英語の他……推薦入学の不合格者が本学第二課程の場合、共通第1次学力試験を受験しない。
教育学部	○	×	×	×	×	
工学部	○	×	×	×	×	

学部名 科目数等	文科系学部			理学科系学部			備考
	文学部	法学部	経済学部	教育学部	医学部	工学部	
	出題科目 受検科目数	出題科目 受検科目数	出題科目 受検科目数	出題科目 受検科目数	出題科目 受検科目数	出題科目 受検科目数	
国語	◎	2					① 教育学部志願者は、文科系学部、理科系学部いずれかの学力検査実施教科・科目を選択受検すること。 ただし、中学校教員養成課程のうち国語科・英語科・社会科を志願する者は文科系学部の学力検査実施教科・科目で、数学科・理科を志願する者は理科系学部の学力検査実施教科・科目で受検すること。 ② 学力検査は1日で実施する。 教育学部中学校教員養成課程音楽科・美術科・体育科を志願する者に課する実技検査は、学力検査の翌日実施する。
現代国語							
古典I・II							
数学I	◎	2	主として数学I・Bから出題する。	主として数学I・B及び同IIから出題する。	◎	主として数学I・B及び同IIから出題する。	
数学II							
数学III							
物理学I・II				◎	◎	◎	
化学I・II							
生物I・II							
地学I・II							
英語B	○			○	○	○	合 計
ドイツ語	○	1		○	○	○	
フランス語	○			○	○	○	
合 計	7	5		10	6	8	

※ 出題科目欄の◎印は必須科目を示し、○印は選択科目を示す。

昭和56年度 神戸大学入学者選抜における共通第1次学力試験及び第2次学力検査の教科別配点

区 分 教 科	文科系学部		理学科系学部		法学部・経済学部・経営学部各第二課程(推薦入学を除く)		備考
	共通第1次 学力試験	第2次学力検査	共通第1次 学力試験	第2次学力検査	共通第1次 学力試験	第2次学力検査	
国語	100	100	150	200	150	200	1. 文科系学部、理科系学部の区分は次による。 。文科系学部 文学部、教育学部、法学部、経済学部、経営学部 。理科系学部 教育学部、理学部、医学部、工学部、農学部 2. 教育学部の音楽科、美術科、体育科を志願する者は、当該科の実技検査を受けなければならない。 実技の配点は200点とする。
社会	200		100		100	200	
数学	75	75	75	125	75	100	
理科	100		100	100	100	100	
外国語	100	100	100	100	100	200	
計	575	275	525	325	525	800	

入学者の選抜方法

入学者の選抜は、次の資料を総合して行う。

- ① 昭和56年度共通第1次学力試験の成績
② 第2次学力検査の成績
③ 実技検査の成績(教育学部の実技系志望者のみ)
④ 調査書の内容
⑤ 健康診断の結果
- [法学部、経済学部及び経営学部の各第二課程の入学者選抜方法]
ア. 共通第1次学力試験の成績、調査書の内容及び健康診断の結果を総合して行い、第2次学力検査は課さない。
イ. 推薦入学者については、推薦書、調査書等によるほか簡単な英語のテスト及び面接により行う。

修 等

◇昭和55年度教務・学籍データベースシステム講習会

目 的 教務・学籍データベースシステム運用のための実務要員を養成することを目的とする。

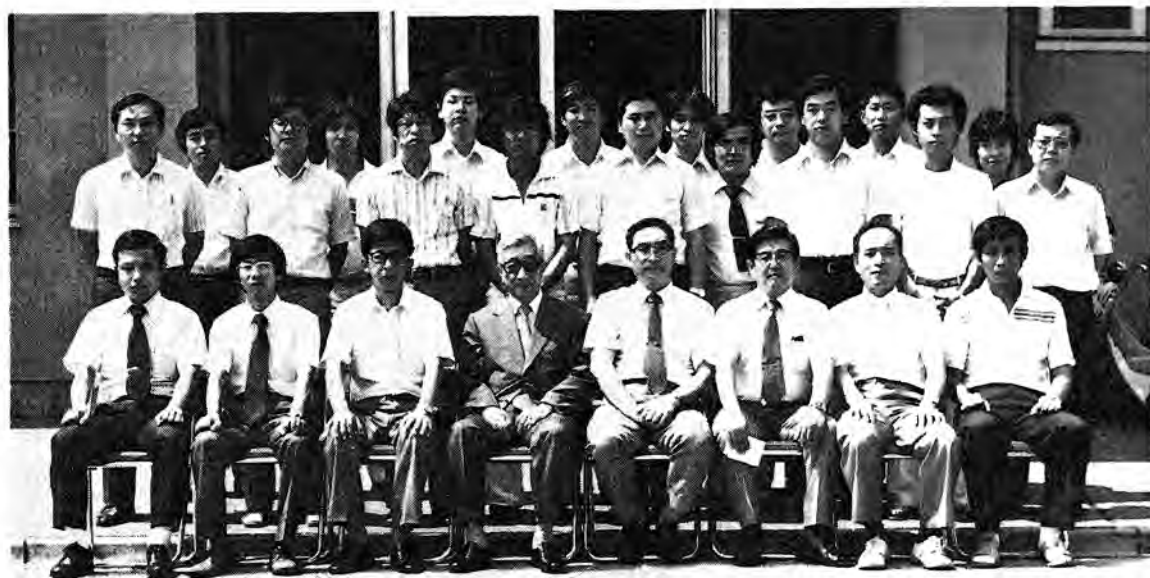
期 間 昭和55年5月27日(火)～7月25日(金)
期間中25回

場 所 本学計算センター

参加者 次のとおり

学 部 名	掛 名	氏 名
学 生 部	入学主幹付	徳 田 朝 彦
文 学 部	教務学生掛	木 下 進
教育学部	学 生 掛	川 上 義 秀
法 学 部	教務学生掛	東 カズヨ
〃	第二課程掛	小 泉 雅 彦

経済学部	教 務 掛	湯 村 敏 行
〃	学 生 掛	堀 坂 進
経営学部	教務学生掛	西 畑 孝 司
〃	〃	東 政 文
理学部	教務学生掛	飯 田 祥 二
医学部	〃	岡 田 清
工学部	〃	安 積 教 夫
〃	〃	中 村 正 見
農学部	〃	上 田 一 也
教養部	教 務 掛	今 田 一 男
〃	学 生 掛	管 政 裕
〃	第二課程掛	増 田 晴 彦



—学生部—

諸 報

◇訃 報



医学部文部事務官警務員 玉田 卓治氏は、去る7月30日午前7時25分病気のため逝去されました。享年72歳。ここに謹んで哀悼の意を表します。

同氏は、昭和36年6月神戸医科大学に勤務されて以来神戸大学への移管を経て約19年間の永きにわたり勤務されました。

なお、葬儀は7月31日午後2時から[redacted]の自宅において執り行われました。

御遺族の住所は、次のとおりです。



—医学部—

◇訃 報



農学部附属農場文部技官市浦与雄二氏は、去る7月25日午前1時30分[redacted]のため、国立姫路病院で逝去されました。享年62歳。

ここに謹んで哀悼の

意を表します。

同氏は、昭和43年4月兵庫農科大学加古川農場に臨時農場作業員として奉職され、翌年4月農場移転に伴い、正規職員として、以後果樹部の班長として尽されました。

又、同氏の温厚、誠実な人柄は、農場職員全員

から「学長」のニックネームで親しまれ、同僚はもとより教職員、学生からも深い信頼と親愛を寄せられておりました。

葬儀は、7月26日午後2時30分から[redacted]

の自宅で執り行われました。

御遺族の住所は、次のとおりです。



—附属農場—

◇中国商業教育使節団の来学

7月7日(月)午後2時、中国商業教育使節団(団長 孫 正 中国商業部副部長)の一行5人が本学を訪れました。

今回来学された使節団は、商学関係の分野で活躍する方々で、日本の商業教育の実情視察のため6月25日に来日、関係各方面の視察の後本学に來られたものです。

一行は、まず経営学部を訪問し、海道経営学部長及び関係教官とあいさつ交換をし、荒川教授から日本の商業教育制度についての現状説明を受けられました。

その後、海道学部長の案内により学長室を表敬訪問し、須田学長と歓談されました。





前列左から 薛末運, 史冲, 張芳, 須田, 孫, 鄧維安
後列左から 林, 辻田, 藤森, 海道, 百々, 田村, 嘉門の各氏

再び会場を六甲台学舎に移し、経営学部田村教授によるゼミナール風景を見学、経済経営研究所の電算機室、附属経営分析文献センター並びに附属図書館の施設を見学され本学を後にしました。

なお、学長室での懇談会出席者は次のとおりです。

中国商業教育使節団

団 長	孫 正	商業部副部長
副団長	張 茅	同教育局副局長
団 員	史 冲	北京商学院副院長 (教授)
〃	鄧 維 安	商業部教育局処長
〃	薛 末 運	黑竜江商学院基礎部 教研室(副主任教授)

神戸大学

学 長	須 田 勇
経営学部長	海 道 進

国際交流 センター長	百 々 和
事務局長	藤 森 七 郎
経営学部教授	田 村 正 紀
通 訳	辻 田 正 雄
ジャスコ株式会社	
総合企画室	嘉 門 明 宏 (通訳)
人事本部	林 有 恒



◇神戸大学しんざん会25周年記念大会

7月12日(土)12時30分から六甲台講堂において、しんざん会(昭和30年3月、法、経済及び経営学部卒業生の会)25周年記念大会が行われました。



大会は、代表世話人の式辞にはじまり、須田学長、田中金司名誉教授の祝辞、新保経済学部長の大学現況説明などがありました。

その後、矢尾次郎名誉教授により「現代インフレーション論」と題して特別講演が約1時間30分にわたって行われ、出席者一同在学当時を振り返り懐かしく講演に耳をかたむけました。

なお、当日、しんざん会から25周年を記念して、六甲台講堂に「金屏風」が贈られ、講堂に色どりを添えることとなりました。

◇公務員レクリエーション共同行事神戸地区「バレーボール大会」の実施結果について

神戸地区の官庁職員が相互に親睦をはかることを目的として開催しているレクリエーション行事の一つ、「バレーボール大会」において、本学チームは準優勝しました。

本大会は、本学が世話機関となり、教養部体育館において、7月29日(火)午前8時30分から午後5時まで13機関14チーム(内棄権1チーム)163名(内女子8名)が参加して熱戦が繰りひろげられました。

なお、順位は次のとおりです。

優 勝	神戸税関
第2位	神戸大学
第3位	第五管区海上保安本部, 神戸地方方法務局

—人事課—

◇第29回文部省近畿地区体育大会について

7月27日(日)京都教育大学において文部省近畿地区の体育大会が開催されました。今年は「野球」と「卓球」の2種目が行われ、本学チームは日頃の成果を発揮し、それぞれ次のとおりの成績をおさめました。

種目	優勝	準優勝	第3位
卓球	神戸大学	神戸商船大学	京都大学
野球	滋賀大学	舞 鶴 高 専	神戸大学



(優勝した卓球チームの記念スナップ)

—経理部—



◇職員の仕事変更等

○新任者住所

法・商事法講座 奥田 安弘

法・公法講座 高木 光

営・工業経営 嘉納 尚美

○住所・住居表示変更等

P. 45 磯野 定夫

P. 73 藤井 妙子

◇受け入れ刊行物案内 (55.7.1～7.31)

受月	入日	刊行物名	編集・発行者等	所管
7.	1	農水産系学部30年	国立農水産関係大学学部長協議会編	庶務課
7.	4	「社会教育の歩みと現状」	社会教育課	〃
7.	11	外国人教員ハンドブック (INFORMATION FOR FOREIGN FACULTY MEMBERS)	筑波大学国際交流課	人事課
7.	14	新しい大学入試 (昭和56年度版)	大学入試センター	入学主幹
7.	25	「昭和55年度版文部統計要覧」	大臣官房調査統計課	庶務課
7.	31	調査集検部年報	兵庫県立病院がんセンター	人事課



◇昭和55年度神戸大学職員録正誤表

頁	人(行)目	誤	正
9	上 6	4-6-624	4-6-623
27	下 3	ギブス, アントニー・スティヴン	ギブズ, アントニー・スティヴン
30	下 2	☎ 663	☎ 662
39	下 2	☎ [REDACTED]	☎ [REDACTED]
213	下 4	☎ [REDACTED]	☎ [REDACTED]
216	下 4	361-1号	361-15
226	左上 8	助教授 寛 寿雄	教授 寛 寿雄
229	左下 1	助教授 田村 正紀	教授 田村 正紀
232	左上 5	犬童 英之	犬童 一男

目

◇法令	2
○省令	○規則
◇学内規則	2
○神戸大学放射性同位元素共同実験室利用細則の一部を改正する細則	
○神戸大学農学部放射線施設利用細則の一部を改正する細則	
◇人事	2
○異動	○新役職員紹介
○海外渡航	
◇学事	6
○学位取得	
○昭和55年度社会教育主事講習の実施について	
○「昭和56年度神戸大学入学者選抜方法等」等について	

次

◇研修等	10
○昭和55年度教務・学籍データベースシステム講習会	
◇諸報	11
○訃報	
○中国商業教育使節団来学	
○神戸大学しんざん会25周年記念大会	
○公務員レクリエーション共同行事神戸地区「バレーボール大会」の実施結果について	
○第29回文部省近畿地区体育大会について	
○職員の仕事変更等	
○受け入れ刊行物案内	
○昭和55年度神戸大学職員録正誤表	